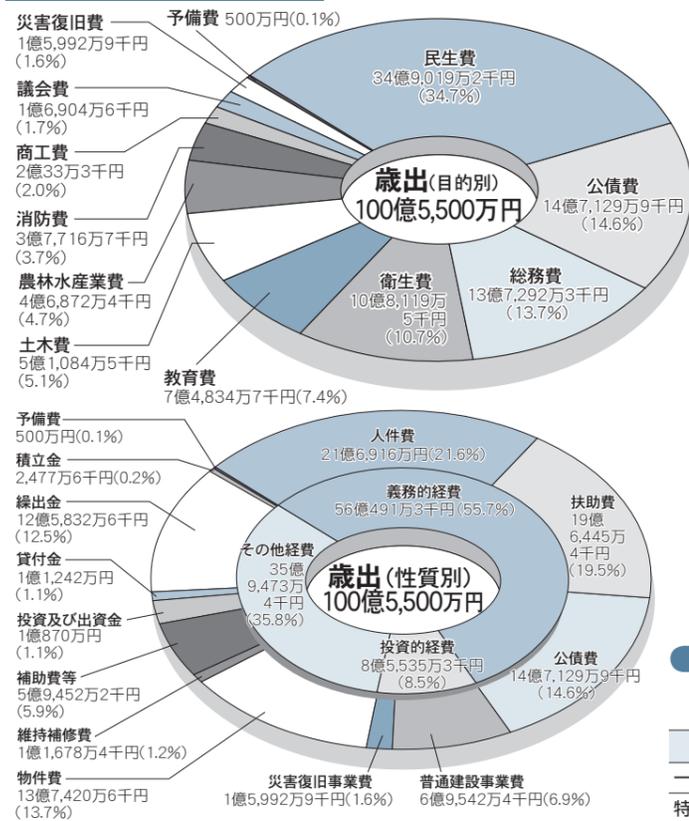
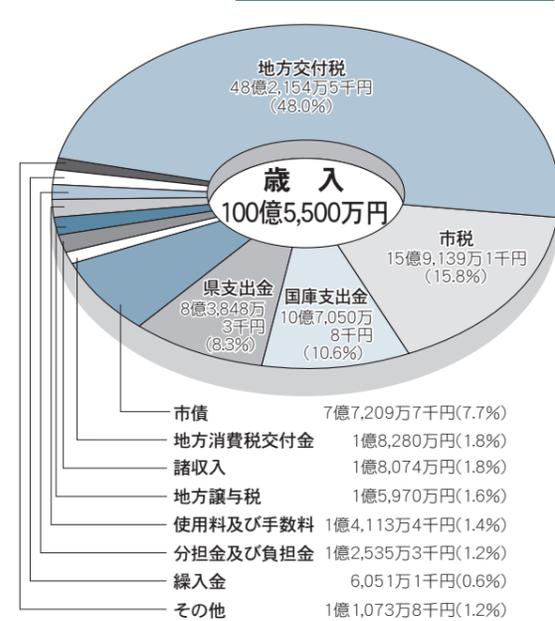


一般会計歳出予算



一般会計歳入予算



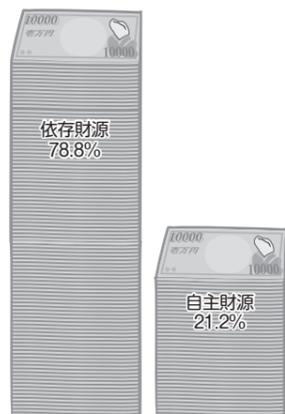
※ 構成比については四捨五入のため、内訳と合計が一致しない場合があります。

平成22年度当初予算の内訳(会計別)

会計名	平成22年度	平成21年度	伸率
一般会計	10,055,000	9,818,000	2.4
特別財産特別会計	-	128	皆減
国民健康保険特別会計(事業勘定)	3,458,432	3,499,508	△ 1.2
老人保健特別会計	9,734	33,609	△ 71.0
後期高齢者医療特別会計	624,399	525,177	18.9
簡易水道特別会計	168,342	173,287	△ 2.9
農業集落排水事業特別会計	31,669	31,717	△ 0.2
公共下水道事業特別会計	127,749	172,629	△ 26.0
漁業集落排水事業特別会計	2,743	2,344	17.0
物品特別会計	118,830	80,915	46.9
介護保険特別会計(事業勘定)	2,239,458	2,154,130	4.0
介護保険特別会計(サービス事業勘定)	24,584	20,758	18.4
市立診療所特別会計	64,326	59,618	7.9
病院事業会計	1,977,896	2,020,777	△ 2.1
水道事業会計	737,388	1,201,205	△ 38.6
合計	19,640,550	19,793,802	△ 0.8

(単位：千円、%、△は減)

自主財源と依存財源



● 自主財源

21億3,450万2千円
21.2%

自主財源は地方税や使用料、手数料などのように地方公共団体自らの意思に基づいて徴収するものをいいます。この財源が多いほど財源の健全性・安全性が確保されます。

● 依存財源

79億2,049万8千円
78.8%

依存財源は国庫支出金、県支出金のように国や県の意思決定で地方公共団体に交付されるものです。

平成22年度予算を1人当たりになると
466,741円

平成21年度は1人当たり450,181円
下の図は予算科目ごとの1人当たりの予算
【平成22年3月1日現在人口21,543人】*()内は平成21年度

● 歳出		
民生費 162,010円 (143,923)	公債費 68,296円 (72,494)	総務費 63,729円 (58,903)
衛生費 50,188円 (51,496)	教育費 34,737円 (29,280)	土木費 23,713円 (22,600)
農林水産業費 21,758円 (31,665)	消防費 17,508円 (16,184)	商工費 9,299円 (8,041)
議会費 7,847円 (7,745)	災害復旧費 7,424円 (7,622)	予備費 232円 (229)

平成22年度当初予算の新規事業

1. 一般会計

- ① 長期総合計画策定事業** 15,494千円
平成23年度を初年度とする第五次申開市長期総合計画を策定する。
- ② コミュニティ助成事業** 8,600千円
住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指し、コミュニティ活動に必要な経費を助成する。
- ③ JR駅トイレ建設事業** 5,304千円
JRを利用する人の利便性・快適性の向上および生活環境の改善を図るため、JR大東駅の敷地内にトイレを建設する。
- ④ ふるさと雇用再生特別基金事業** 20,807千円
現下の厳しい雇用失業情勢を踏まえ、地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業を実施することにより継続的な雇用の創出を図る。
・観光誘致活動事業(総合政策課)
・健康づくり出前講座委託事業(福祉保健課)
・障害者等就労意欲促進委託事業(福祉保健課)
- ⑤ 子ども手当支給事業** 257,579千円
次世代の社会を担う子ども一人ひとりの育ちを社会全体で応援する観点から、中学校終了までの児童などを対象に、一人につき月額1万3千円を支給する。
- ⑥ 認可外保育施設安全対策事業** 300千円
認可外保育施設、幼稚園型認定こども園の認可外保育施設機能部分などが行う入所児童の安全対策のための設備整備に要する経費を助成する。
- ⑦ 鳥獣保護区被害防止対策事業** 840千円
イノシシからの農産物被害の軽減を図るため、電気柵、爆音機などを設置する経費の一部を助成する。

- ⑧ 市道整備事業** 1,900千円
・市道松清上小路線
- ⑨ 防火水槽新設事業** 26,400千円
消防水利の整備を図るため、防火水槽を新設する(上町3丁目、城山、広野、立宇津)。
- ⑩ 常備車両更新事業** 26,121千円
機動力の増強と住民の安心・安全を図るため、常備消防ポンプ自動車を更新する。
- ⑪ 中学校武道用具整備事業** 4,168千円
新学習指導要領が平成24年度に完全実施されるのに伴い、武道(剣道、柔道、弓道、ダンス)が必修化されるため、中学校の武道用具を整備する。
- ⑫ 総合体育館耐震補強事業** 89,000千円
総合体育館の耐震補強に要する経費

《一般会計 新規事業 計》

12件 456,513千円

2. 企業会計・特別会計

- ⑬ 東区高度浄水施設整備事業** 274,658千円
東区(揚原、白坂水系)の高度浄水施設整備に係る経費
総事業費：1,021,094千円、平成22年度から平成24年度まで

《企業会計・特別会計 新規事業 計》

1件 274,658千円

《新規事業 計》 13件 731,171千円

■ 平成21年度に終了した主な事業 ※平成21年度の事業費については決算見込額

- 強い農業づくり交付金関係事業(平成20~21年度) 総事業費 315,331千円
- 西区(穂佐ヶ原水系)浄水場建設事業(平成19~21年度) 総事業費 1,044,788千円